

水温速報 No.124

令和6(2024年)年8月7日

北海道立総合研究機構水産研究本部

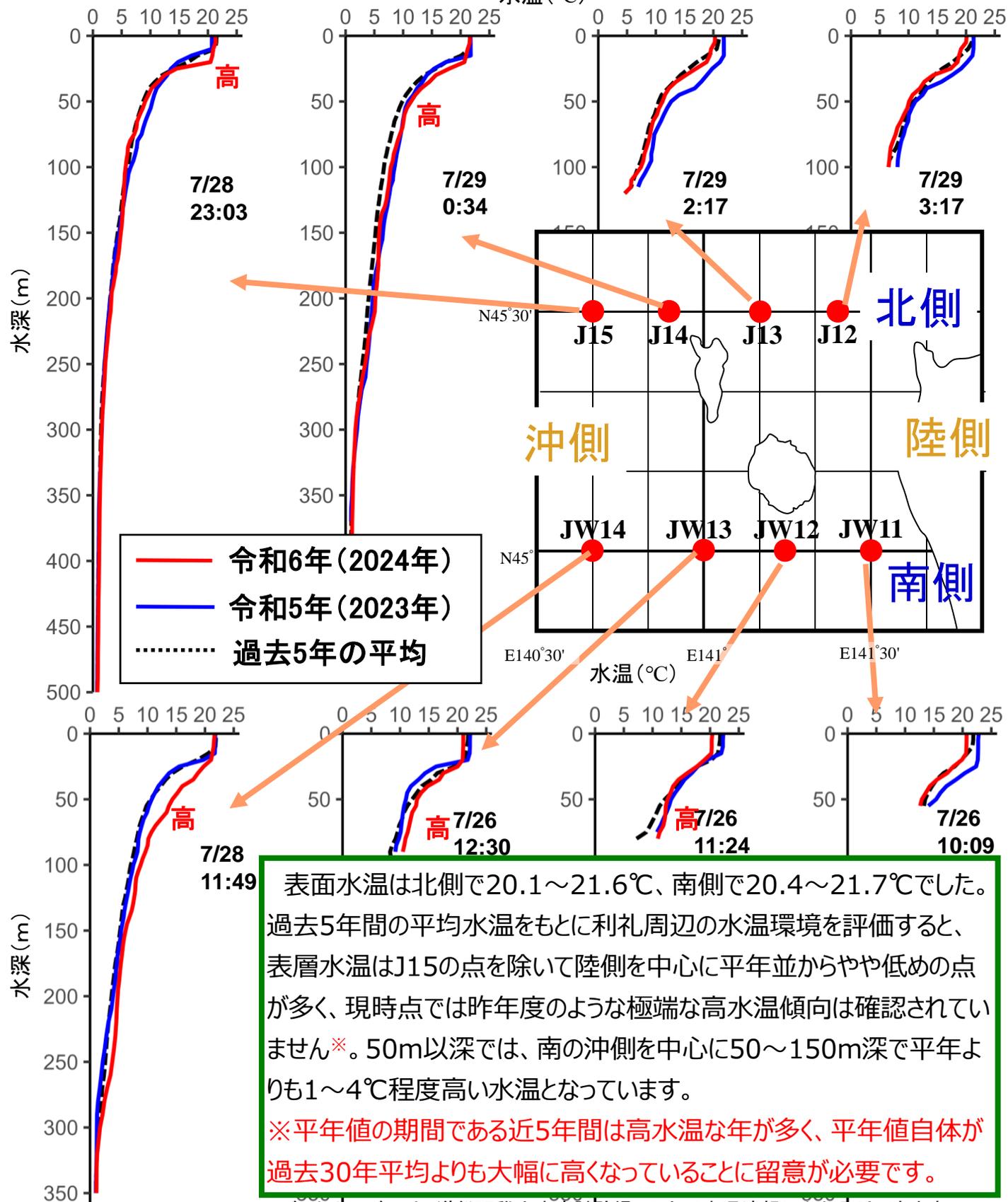
稚内水産試験場

(0162-32-7166:佐藤)

試験調査船「北洋丸」による観測

令和6年(2024年)7月26日~7月29日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。

水温(°C)



— 令和6年(2024年)
— 令和5年(2023年)
- - - 過去5年の平均

表面水温は北側で20.1~21.6°C、南側で20.4~21.7°Cでした。過去5年間の平均水温をもとに利礼周辺の水温環境を評価すると、表層水温はJ15の点を除いて陸側を中心に平年並からやや低めの点が多く、現時点では昨年度のような極端な高水温傾向は確認されていません*。50m以深では、南の沖側を中心に50~150m深で平年よりも1~4°C程度高い水温となっています。

*平年値の期間である近5年間は高水温な年が多く、平年値自体が過去30年平均よりも大幅に高くなっていることに留意が必要です。

バックナンバーは、道総研稚内水産試験場HP内<水温速報>から入手できます。

キーワード: 『利尻 水温』で検索